

平成 27 年 6 月 29 日
柏田三千代

日本国際情報学会
第 3 回 愛知 (PH) 研究部会勉強会 報告書

【日程】 平成 27 年 6 月 27 日 (土) 12 : 30 ~ 16 : 30

【場所】 赤坂 アークヒルズ

【参加者】 9 名

【内容】

12 : 30 ~ 14 : 00 懇親会 (昼食) 日本国際情報学会会長 近藤大博先生の挨拶

14 : 00 ~ 14 : 45 研究発表 玉置知彦さん

『成唯識論』の身体論 - 現象学からの解讀 -

14 : 45 ~ 15 : 30 研究発表 村永次郎さん

「大学教育の現状 - 問題点・改善方向」

15 : 30 ~ 15 : 40 休憩

15 : 40 ~ 16 : 25 研究発表 草野純子さん

「パフォーマンス評価について」

16 : 25 ~ 16 : 30 佐々木健先生からの総括

【総評】

今年で第 3 回目を迎えた愛知 (PH) 研究部会の勉強会は、日本国際情報学会会長近藤大博先生の挨拶で和やかに懇親会から始まりました。

研究発表では、玉置知彦さんは長年『成唯識論』を現象学から解讀されていますが、今回は身体論についてラントグレーベと児島洋、更にフッサールとザハヴィの分析を利用した研究発表がありました。また村永次郎さんからは、現在の大学教育の動向と現状から問題点を導き出し、今後必要とされる方向性についての発表があり、草野純子さんからは、様々な状況下で知識とスキルを使う能力を評価する「パフォーマンス評価」を取り入れた報告が発表されました。これら 3 題の発表を通じて参加者全員で活発な意見交換が行われ、次の研究へとつなげられる勉強会になりました。

最後に佐々木健先生から、学会への愛知 (PH) 研究部会の取り組みについての議題が出され、勉強会の場所を移して引き続き話し合いを行い、今年度の大会に向けての具体的な内容を決めることができました。



以上